

Q 配管や継手の重量を集計したい

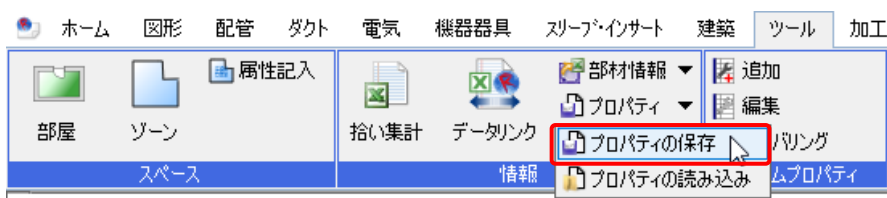
A1 [プロパティの保存]で出力するプロパティに重量を追加します

A2 ナンバリングし、[加工集計]で集計します

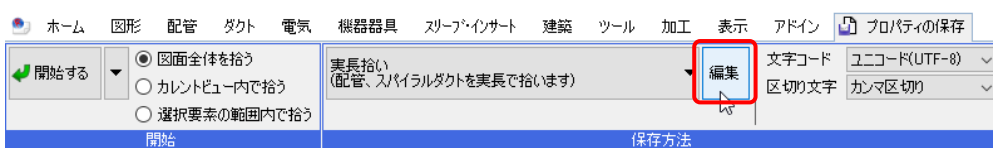
配管や継手の重量を集計するには、[プロパティの保存]で重量を集計する設定を追加する方法や、[加工]タブの[ナンバリング]で拾いたい配管や継手に番号を設定し、[加工集計]で集計する方法があります。

▼A1 [プロパティの保存]で出力するプロパティに重量を追加します

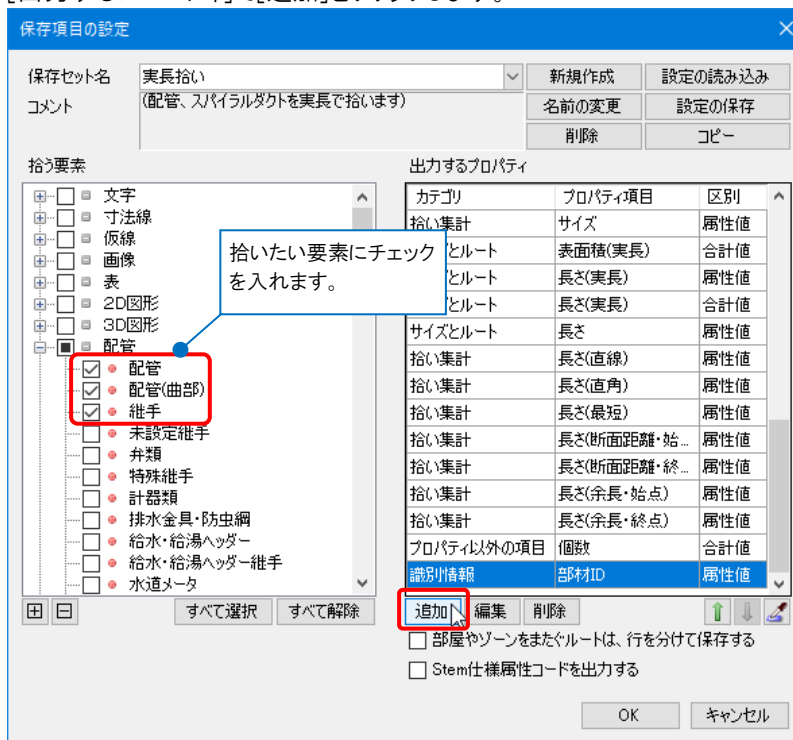
1 [ツール]タブ-[プロパティ]をクリックし、[プロパティの保存]を選択します。



2 [編集]を選択します。

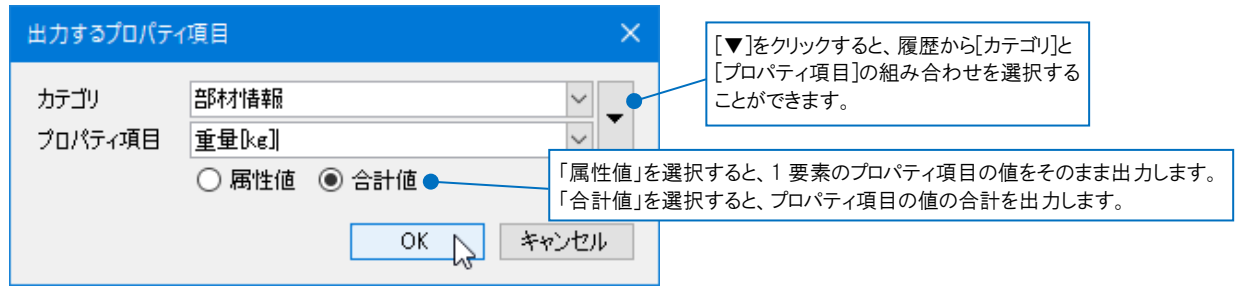


3 [保存項目の設定]ダイアログが表示されます。重量を集計する要素にチェックを入れます。
[出力するプロパティ]で[追加]をクリックします。



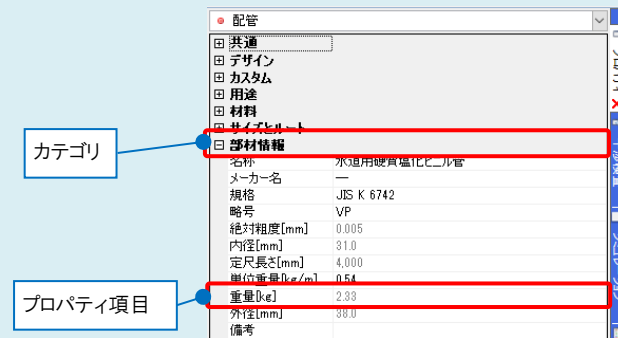
4

カテゴリは「部材情報」、プロパティ項目は「重量[kg]」を設定します。「合計値」を選択し、[OK]をクリックします。



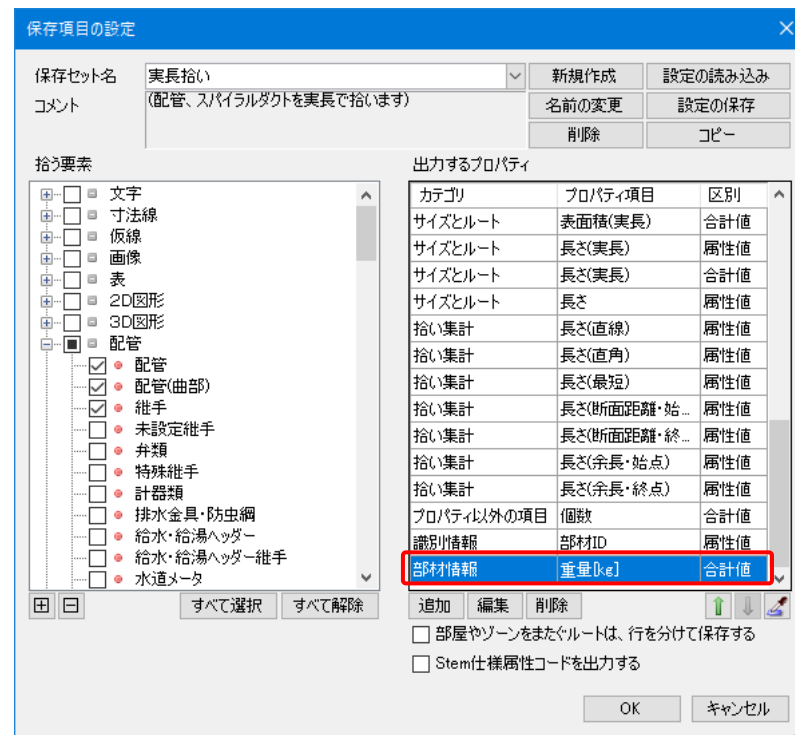
●補足説明

[カテゴリ]は[プロパティ]の太字の部分です。[カテゴリ]を開くと[プロパティ項目]が表示されます。



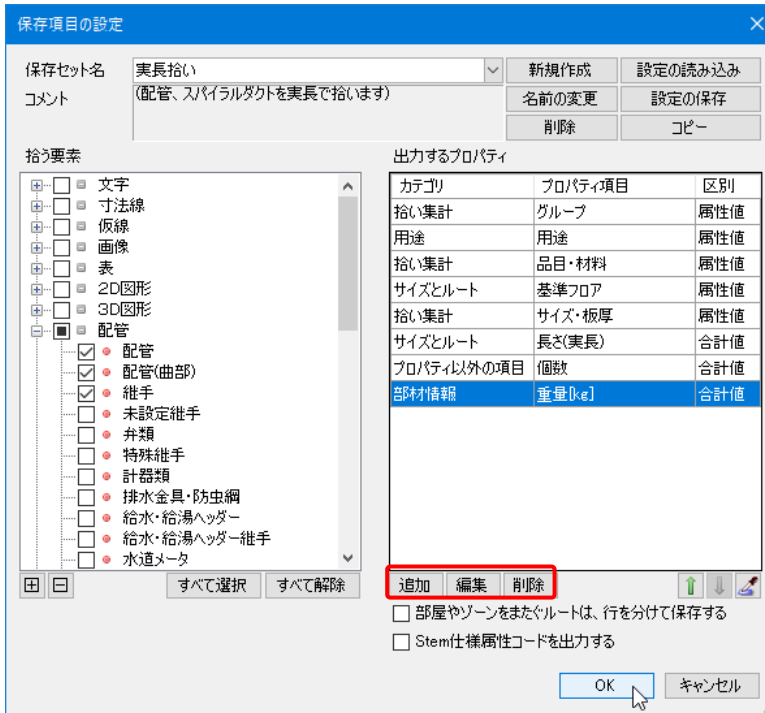
5

[出力するプロパティ]に[重量[kg]]が追加されます。



6

不要なプロパティ項目は[削除]で削除し、他にも出力したい項目がある場合は続けて追加します。設定が完了した時点で[OK]でダイアログを閉じます。



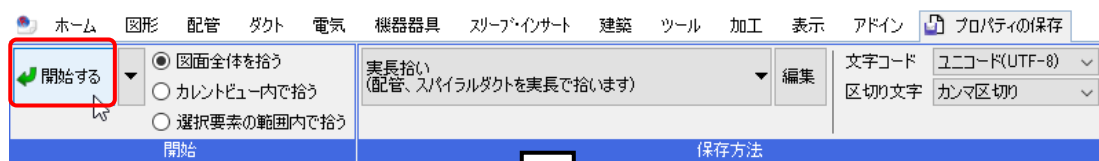
●補足説明

保存セット名を追加して、個別に重量集計用の設定を作成することもできます。

[プロパティの保存]についての詳細は、テクニカルガイド[\[プロパティの保存・読み込み\]](#)をご参照ください。

7

リボンで集計範囲を設定し、[開始する]をクリックします。重量も含めて集計できます。

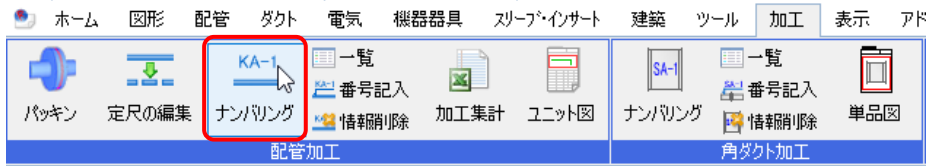


	A	B	C	D	E	F	G	H
1	グループ	用途	品目・材料	基準フロア	サイズ・板厚	長さ(実長)(合計)	個数(合計)	重量[kg](合計)
2	配管・ダクト / 継手	冷却水(往)	溶接継手 (白)	1FL	125 × 80		0	2
3	配管・ダクト / 継手	冷却水(往)	銅製フランジ (白)	1FL	125		0	10
4	配管・ダクト / 継手	冷却水(往)	銅製フランジ (白)	1FL	80		0	2
5	配管・ダクト / 継手	冷温水(還)	ソケット	1FL	20		0	1
6	配管・ダクト / 継手	冷温水(還)	ソケット	1FL	32		0	1
7	配管・ダクト / 継手	冷温水(還)	溶接継手 (白)	1FL	100		0	8
8	配管・ダクト / 継手	冷温水(還)	溶接継手 (白)	1FL	100 × 80		0	2
9	配管・ダクト / 継手	冷温水(還)	溶接継手 (白)	1FL	125		0	3
10	配管・ダクト / 継手	冷温水(還)	溶接継手 (白)	2FL	125		0	1
11	配管・ダクト / 継手	冷温水(還)	銅製フランジ (白)	1FL	100		0	14
12	配管・ダクト / 継手	冷温水(還)	銅製フランジ (白)	1FL	125		0	1
13	配管・ダクト / 継手	冷温水(還)	銅製フランジ (白)	1FL	50		0	2
14	配管・ダクト / 継手	冷温水(還)	銅製フランジ (白)	1FL	80		0	2
15	配管・ダクト / 配管	冷却水(往)	配管用炭素鋼鋼管(白)	1FL	125A		992	8
16	配管・ダクト / 配管	冷温水(還)	配管用炭素鋼鋼管(白)	1FL	100A		14290.47	19
17	配管・ダクト / 配管	冷温水(還)	配管用炭素鋼鋼管(白)	1FL	125A		12407.5	4

▼A2 ナンバリングし、[加工集計]で集計します

[加工]タブ-[ナンバリング]を選択します。

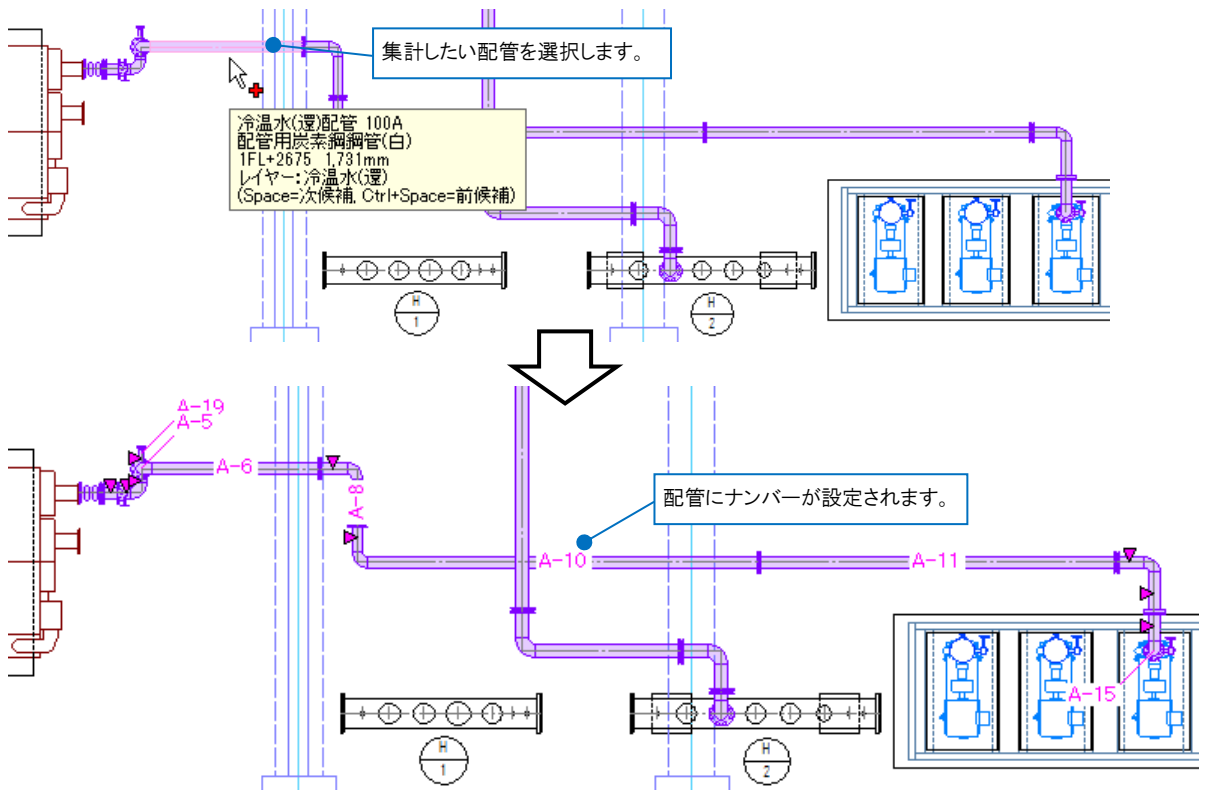
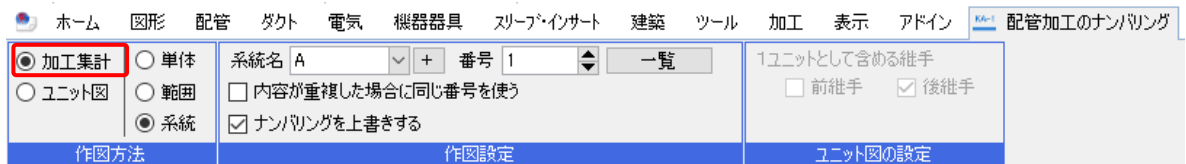
1



2

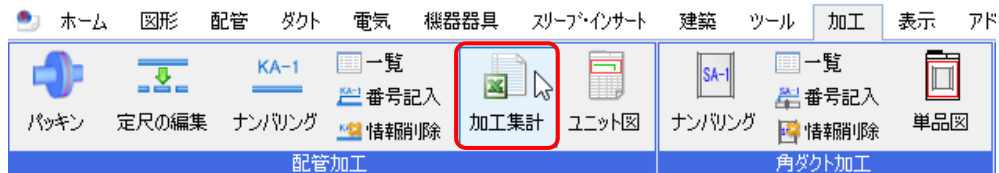
作図方法で「加工集計」を選択し、系統名を設定します。

配管を選択して集計したい配管にナンバーを設定し、Enter キーで[確定]します。



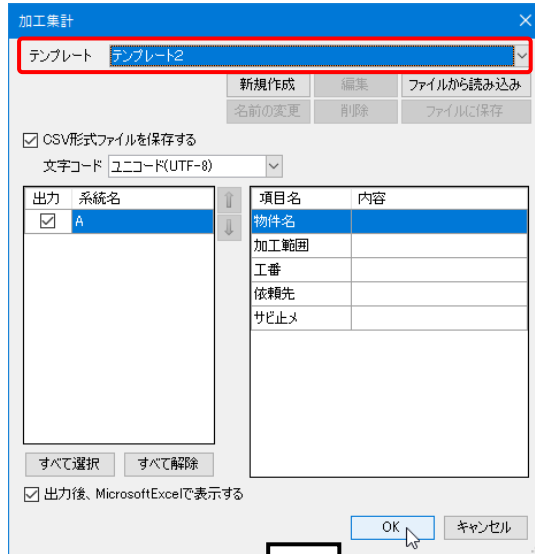
3

[加工]タブ-[加工集計]を選択します。



4

[テンプレート]で「テンプレート2」を選択します。出力したい系統にチェックを入れ、[OK]をクリックします。集計結果に配管や継手の重量が表示されます。



物件名			加工範囲			サビ止め			パイプ重量			
工番			依頼先			管材	SGP(白)	継手				
系統	番号	前継手	口径	継手方向	継手方向	後継手	芯々 mm	切断 mm	個数	備考	配管重量	前継手重量
A	1	LF10K100	100	⊕	⊕	LF10K100	176	213	1		2.5986	0
A	2	L100	100	└	⊕	LF10K100	174	91	1		1.1102	1.94
A	3	T100	100	┌	└	L100	250	43	1		0.5246	3.13
A	4	LF10K100	100	⊕	┌	T100	884	798	1	ソケット	9.7356	0
A	5	L100	100	└	⊕	LF10K100	383	300	1		3.66	1.94
A	6	LF10K100	100	⊕	└	L100	1,814	1,731	1		21.1182	0
A	7	L100	100	└	⊕	LF10K100	383	300	1		3.66	1.94

●補足説明

「テンプレート1」には重量の集計設定が含まれていません。「テンプレート2」で集計するか、テンプレートを新規作成し、重量を集計する設定を追加します。

配管および継手の重量を合計する場合は、Excelの関数で算出してください。

ナンバリングの設定やテンプレートの編集方法など、[加工集計]についての詳細は、テクニカルガイド[\[配管、ダクト加工\]](#)をご参照ください。

●補足説明

配管や継手の重量は、[ホーム]タブ-[設定]-[一般]タブ-[配管・ダクト・電気共通]の[重量]で設定できます。

